

私たちは未来(あした)へつなぐ
トラックドライバー
”私たちの新3K”

”活力”	Katsuryoku	輸送を通して、モノと地域を結び、北の大地に活力を運びます
”希望”	Kibou	豊かな暮らしを支え、明日に希望が輝く仕事です
”貢献”	Kouken	環境や人にやさしく、笑顔でふれあう地域社会に貢献しています

車のドアを開けたところへ・・・自転車

衝突で60代女性が意識不明の重体 ◆後方の確認をしてから”ドアを開ける”◆

2015.7.9 14:40

9日午前8時5分ごろ、愛知県の県営住宅前の路上で、電動自転車に乗った老人ホーム職員の女性(61)が、開いた軽乗用車のドアにぶつかった。女性は頭を強く打ち意識不明の重体。警察によると、軽乗用車は道路端に止まっていた。運転していた無職女性(59)が運転席側のドアを開いた際に衝突した。自転車は軽乗用車の右側を走っていた。

”1人で作業” 荷台からの”転落”、”はさまれ”注意

◆追突・バック事故の根絶◆

- ・前を走行する車には、適切な車間距離を保ちましょう
- ・交差点付近では、早目に減速しましょう
- ・わき見・漫然運転はせず、「危険意識」をもって運転に集中しましょう
- ・バック時は、必ず目で確認し、『安易なバック』はやめましょう

2時間ごとに、15分休憩！

交差点 「右左確認/よ~し！」

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

小樽の4人死傷の飲酒ひき逃げ 危険運転認定、懲役22年

(2015年7月9日午後6時04分)

小樽市で昨年7月、女性3人が死亡、1人が重傷を負った飲酒ひき逃げ事件で、自動車運転処罰法違反の罪などに問われた元飲食店従業員で無職の男性被告(32)の裁判員裁判で、札幌地裁は9日、求刑通り懲役22年の判決を言い渡した。判決は飲酒の影響による脳見運転が事故原因と認定。被告に自動車運転処罰法違反のうち危険運転致死傷を適用した。判決理由で裁判長は「被告は時速50～60キロで車を走行させながら、15秒から20秒程度、スマートフォンを見るため下を向いていた。『よそ見』というレベルをはるかに超える危険極まりない行動だ」と指摘した。

トレーラーの運転手は、「ブレーキがきかなくなった」

交差点、大型トレーラーと軽乗用車が出合い頭に衝突、2人けが

[2015/7/9 14:17]

9日午前6時半ごろ、岩手県の信号のある国道交差点で、大型トレーラーと軽乗用車が出合い頭に衝突する事故があり、軽乗用車に乗っていた男性2人がけがをして病院に搬送された。トレーラーの運転手は「ブレーキがきかなくなった」と話しているという。

9歳男児をひき逃げした疑い、逮捕

2015年7月9日(木)23時35分

ベース奏者の男性が、9歳の男の子を車ではね、罵声を浴びせて逃げた疑いで、警視庁に逮捕された。ベース奏者の男性容疑者(48)は、6月、東京都の路上で、母親と帰宅途中に歩いていた小学4年生の男の子を、後ろからワゴン車でひき逃げした疑いが持たれている。男の子は、左足を打撲するなど、全治1カ月の重傷を負った。容疑者は、男の子をはねたあと、親子に向かって「危ねえじゃねえか。気をつけろ!」と怒鳴ったうえ、逃走していた。容疑者は「子どもの方が悪いと思ったので、立ち去った」と容疑を認めている。